

# いわき民報

所行發 社報民きわい 番一八三話電地番一町田市平 已克輝千人行發報報 除三日曜月但刊日 錢十三部一円六月ヶ一 價定

## 花と競つて復興祭を

### 市連青文化部を中心に計畫

市青年連合會では「濱組合等の後援で舊二月の都平市」「商都平市」市の大賣出し等も實施として復興を兼ね文化する、田町銀座親和會平市の建設に拍車をか料亭組合、飲食店組合けるため、文化部を中藝妓屋組合等々もすべ心として花の四月、縣で後援協力、田町藝妓社子くわ倉神社の祭典連も總出動、興をそえ日の十七、八日を期する事になつてゐる一方て大々的「復興祭」を旗旅行クラブ平和樂路すことに決定早くも準備でもこれに呼應して備を進めてゐる、諸計銀座街の新交通公社事劃は井上文化部の手で務所に土産品展等も開立案中だが、當日は全催する計劃であるので市商店の協力を求めて空前の賑いを呈するも全市の飾りつけを行ひのともみられ期待されて商工會議所、商業協同、

## 郡は即日開票

### 知事町村長選挙は

五日の市町村長及び知通り翌六日午前七時か選挙の開票は従來のら開票することになつ選挙では通常投票日のた翌日に行われたが今回、は郡下全町村とも投票終了と同時に即夜七時から開票を行ひ、萬一決戦投票となるが如き聯合縣の告示が遅れぬよう取計うことに決定した、従つて郡下の結果は大夜夜十一時頃過いところでも二時頃までには判明する

## 大野氏擁立

### 市議選に引揚

海外引揚磐城連盟では今次市議選について二日十八日公會堂日本間に總會を開き連盟から出馬させるか否かを協議した結果満場一致で委員長の大野友春氏を推選することに決定飽くまで擁立へと積極的運動を開始することになつた

## 六日開票

### 郡下町村は即日開票に

決つたが平市では翌日でも間に合うので従前

## 常磐石炭株主協議

常磐石炭株主協議會は一日午前十時から市内マルトモホールに開催資金問題の差額處理等についても懇談した

## 資格申請

野崎滿藏(六七)社長一舊城跡△異計五十六名

## 区内會の代案

### 三丁目で親和會結成

平市内の各区内會は三十一日限りで解散することになつたが、從來配給關係を始め、傳達宣傳、啓蒙等すべて区内會の機構を利用してゐた爲、突如区内會の機能を停止すると妙からぬ不便をまねくことになり、各區ともこの對策に頭を痛めてゐる市三丁目区内會は三十一日の解散式を常銀支店に開き、對策を協議の結果、區民相互の親睦を圖り、連絡機關として「親和會」を結成、從來の隣組十組を方部的に四組に統合、各組毎に二名宛の世話人を置いて区内の連絡に當らしめ民主的な運営を期することに

## 小名濱町長候補者

### 樋口速

小名濱町本(電三〇四)

## いわき寸言

▲市連青中心に復興祭を計劃、沈滞氣味の市のため活を入れることは大いによし  
▲市町村長選挙もいよいよ知事選と共にあつた  
▲正味三日、既に思ひ切の飛ぶのは残念

## 送局

### ヤミ取締成績

食糧品を主体に實施した平署の三月中のヤミ取締りの中悪質で送局したもので主食用違反二十九件、物價違反二十三件、燃料違反一件、專賣法違反二件、の五十五件に達した、一方押収上げたもの中、で食糧その他に渡して正規のルートで配給することになつたものは左の通りである

- ▲精米二石八斗▲糯米一升▲乾麵四貫五
- ▲鮮魚二百二十貫▲鹽三百九十貫▲酒一斗、干いも六一貫

## 交通道德

### 協會員へ

こんど中央に交通道德協會が生れたので富山平澤長は會員の推薦方を依頼されたが、三十一日左の五氏の推薦手續をとつた

- ◎警女教諭赤津千町(植田町)◎警中教諭中川鐵男(泉村)◎常磐石炭統制會社清水博治(植田町)◎石城地方事務所芳賀三男(草野村)◎磐城通運會社森本勝治(小川村)

## 校長會招集

石城地方事務所では新

▲買収こんな文字は選挙から抹殺すべし、それが出来ぬのは選挙民の罪  
▲いやしくも民主選挙を汚すが如き候補者は選挙民自らが大摘發する決意が大切

### 熱のない縣の態度に活

#### 田人開拓指導員設置問題に 郡農業會支部強硬に申入れ

農業會支部では田人村一時から各部員會を庶務課では統制品を  
を開拓標準區域と定め 招集、厚生部員より提扱うことは摘發と同  
昨年十月來六十八世帯出の辭任願を受理するに於ける責任問題等  
百七十二名を入植させや否やについて對論、老慮して組合の行  
これらの入植者は百八 全員一致で受理に決定 行爲にあらざる  
十町歩を寒氣と戦いつ した、今後の問題に 論戰を展開、結局廢止  
、開墾、麥、雜穀、さいは獎勵係で絶對存と決つた  
つまひも増産計畫を專 任農業指導員を設置、  
農具の世話等を行つて 實施して來たにもか  
はらず縣に申請中の專 任指導員設置許可が今  
日に至つても來ないの で、春の仕事始めを前  
に困つてゐる、支部も 資金難で苦しんでゐる  
が派遣しないことは出 來ないので生温い縣と  
強硬に折衝、早急に解 決しようとする折衝を開始  
した

### 妾達も要求を

#### 湯本のいさん連が

湯本のいさん連の特種料 委員長および書記長の  
湯本のいさん連二十余 改選進行、各方面注視  
名はわたり運もあくまの 目的となつてゐる  
で自主的にと親交會を 新委員長には酒井善治  
結成したが、會長海野 副委員長は大和田秀勝  
ハツエさんほか二十余 酒井新太郎、書記長に  
名はこのほど連署で平 室越茂の三氏と決定し  
署に置屋側の待遇改善 だが、矢張りばやな  
問題について要求した と云うところ

#### 平局厚生部 廢止

摘發や責任の 全選平支部が  
諸點を考慮し 日役員改選を行ひ新陣  
平局では厚生部廢止問 容を整えたが、きよう  
題について三十日午後 一日またしても正、副

#### 超過供米報奨 物資割當決る

#### 四、五日に委員會

石城地方事務所ではこ の程一割超過供米の報  
奨物資の通牒が入つた ので、四、五日頃員會  
を招集、種々具体案を 練る事になつた、報奨  
物資左のとおり

作業上下	四九九
作業上衣	一二二
作業長袴	一三四六
子供服	八五五
布白肌着	二四四
足袋	二四四
自轉車タイヤ	三六七
同チューブ	三六七
作業シャツ	二六一
手編糸	八五五
作業袴下	四三五
メリヤス肌着	二四四
婦人服	三六七
リヤカー	三〇五
タイヤ	三〇五
同チューブ	一七一
ゴム長靴	一七一
総ゴム深靴	三五四
地下足袋	一五八九

#### 牛込の重役 坂本 武にゴルフの道具を預け

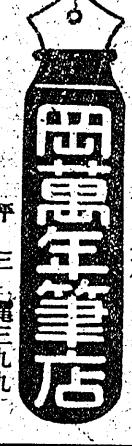
そのマダム 飯田蝶子 其處で待合せてゐるの  
田園調布の未亡人 吉川 満子  
大船のスタア 上原 謙  
小宮家で夫人時子と未 小宮家はゴルフ先で  
亡人光子が雜談しての 聞き込んでこの酒場  
るところへ訪れたのが 現はれた。そして伯父  
重役のマダム千代子で 小宮をさらに料亭に誘  
ある。淑女方の閑な御 つた二人はそこで  
挨拶をお聞き下さい。 かによつてしまつた  
ところ光子が中學校。 眞夜中に節子が岡田  
へ入學準備中の康雄に 送られて歸つて來た  
家庭教師がほしいと時。 時子は散々に節子に  
子に申し出た。かくて 意見を浴びせた。小宮  
時子の夫帝大醫學部教 授の助手大學生岡田が  
授の助手大學生岡田が 前ほどく節子を叱責す  
康雄の家教師にさせる と見せかけた。然し  
られた。そこへ遊びに 重役夫人が來たので  
きたのが節子といふ大 ルフの逃避がすつかり  
飯から來た小宮のめい ばれてしまつた。たの  
節子と岡田、若い二人 しく亦羨しい淑女の會  
の楽しいひととき。時 話をお笑ひになつた皆  
子が無理に小宮を一泊 様なら、さて淑女が何  
のゴルフに行かせるの を忘れたかにお氣がつ  
で、小宮は岡田の下宿 されたことせう。

#### 機部新設

帶鋸、丸鋸、製材木工機  
金剛砂、ヤスリ、レール、ベルト、レーシ  
ン、各種ブレード、シャフト、ベアリング、ロ  
ーラ、角ノミ  
其他一般製材目立工具類在庫御照會  
平市才植小路一(電三四一)

#### 新學期の準備はお早く

#### 新型續々入荷



平三 電三九九

#### 岬會新役員

改選を行つたが新役員  
は左の如く決つた  
▲幹事長 稻島正 ▲幹  
事 寺門武彦、鈴木壽  
太郎(以上平) 金田操  
松崎久(以上東京)